



大分市議会議員 **たかの** ひろゆき 博幸

2022.4
No.66

市政れぽーと

連絡先／大分市田尻南2丁目3番17号 TEL 586-1156 FAX 586-1186
E-mail: takano.hiroyuki.0425@gmail.com

ウクライナに平和を！

－ 戦争は最大の差別・人権侵害 －

3月7日、大分市議会において「ロシアによるウクライナへの侵略を非難し、撤収を求める決議」を全会一致で可決しました。ロシアによるウクライナへの侵略は、国際社会の平和と秩序を揺るがしかねない極めて深刻な事態であり、昭和59年12月22日に、大分市を「平和都市」とすることを宣言する議員提出議案を全会一致で可決した大分市議会として、強く非難し撤収を求めます。

いかなる理由があろうとも主権国に軍事力を行使することは、国際法に違反し断じて認められません。「戦争は最大の差別であり、最大の人権侵害」です。



大分市役所前掲示板

市政についてのご意見・ご相談はお気軽にどうぞ！

3月議会

2022年度当初予算・一般会計

2,032億6,000万円 (過去最大)

2022年度の当初予算を審議する議会が、3月7日～28日まで開催されました。



3月議会

予 算

◎新型コロナウイルス検査体制強化事業・・・5億6,000万円

大分駅北口の抗原検査センターを今年9月末まで継続して設置します。
状況によって鶴崎支所等にも設置します。

◎PCRステーション検体採取事業・・・2,600万円

荷揚町小跡地の施設建設工事に伴い、城址公園を駐車場として使用するため、城址公園に設置されていたPCRステーションを大分駅東側に設置します。

◎新型コロナウイルスワクチン接種事業・・・18億8,500万円

18歳以上の方の3回目と5歳～11歳と12歳以上の子どもの接種分です。

◎すくすく大分っ子応援事業・・・2億2,400万円

子育て支援策として、4月1日以降の出生児の1人につき5万円を給付します。

◎子ども医療費助成の拡充・・・14億1,900万円

現在の入院費を無料とする助成に加え、通院において1医療機関で4回まで500円負担で、それ以降は無料となるように助成制度を拡充します。

◎社会福祉施設等感染症対策事業・・・2億530万円

障がい福祉サービス事業所、高齢者サロンや子ども食堂、認可保育所等の感染症対策に対して補助します。

◎児童相談所設置事業・・・6,150万円

児童相談所の設置に向けて、職員の研修や県児童相談所との連携強化を図ります。

◎高齢者等世帯に対するごみ出し支援事業 ・・・2,025万円

ゴミ出しが困難な高齢者や障がい者等の世帯に対し戸別収集をする予算です。

◎安心おもてなしステップアップ支援事業・・・1億円

中小企業等がアクリル板設置などコロナ対策に係る経費への補助です。

◎岡原周辺にぎわい創出促進事業・・・2,740万円

岡原地区で耕作放棄地を花公園にする地域づくりの永年の活動を支援します。



大分県児童相談所の城崎分室
(この建物の4,5階が分室になります)

◎新たなモビリティサービス事業

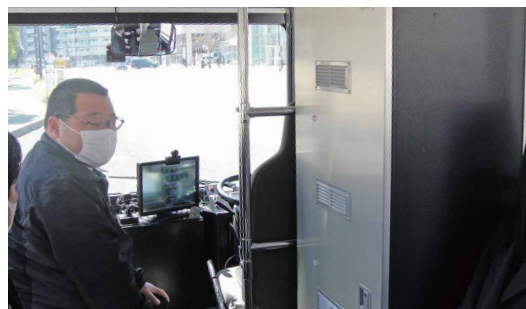
・・・1億3,600万円

過疎地の交通手段確保等のため自動運転の実験や空飛ぶクルマの導入可能性調査などを行います。

◎経営安定化資金創設事業

・・・8億8,000万円

中小企業者に迅速に融資できるよう経営安定化資金を創設します。（運転手は横に座ってる）



自動運転の実験

◎九六位山・高島キャンプ場整備事業

・・・1,110万円

コロナ禍で季節を問わずキャンプのニーズが高まり、九六位山と高島の既存のキャンプ場にテントサイト、トイレ、シャワー、炊事場等の測量設計をします。



現在の九六位山キャンプ場

◎特別支援補助教員及び特別支援教育アドバイザー派遣事業・・・1億9,600万円

特別支援を要する児童等への支援補助教員の増とアドバイザーを配置します。

〈他の主事業〉 上記以外まだ多くの事業があります。主なものは次の通りです。

◎市おもてなしクーポン発行事業（6,000万円） ◎新環境センター整備事業（21億8,500万円）

◎若手起業家育成事業（480万円）

◎西大分駅周辺整備事業（528万円）

◎スクールサポートスタッフ配置事業の増員で81名（1億3,100万円）

◎金池小、大在東小施設整備事業（両事業で87億円）

一般議案

◎FUNAI文化遺産整備基金条例の制定

城址公園、大友氏遺跡歴史公園の整備に市民や全国支援者から寄附を募ります。

◎給与に関する条例一部改正

（期末手当減額）

市長、副市長、教育長などや議員を0.1月、一般市職員0.15月引き下げます。

◎消防団条例の一部改正

（団員の処遇改善）

消防団員が火災や訓練などに出動した場合の報酬制度を導入します。

代表質問 馬見塚 剛 議員

会派を代表して、市長の基本姿勢、財政など市政全般にわたって質問しました。



【決議書】 全会一致で採択されました。

◎ロシアによるウクライナへの侵略を非難し、撤収を求める決議

ロシア軍によるウクライナ侵略を非難し、撤収を求める決議です。

【意見書】 今回、採択された意見書はありません。

〈我が会派から提出したが不採択の意見書案〉

◎ずさんな感染対策などが行われる日米地位協定の見直しを求める意見書

米軍基地で感染拡大が発生した事などから、日米地位協定の見直しを求めるものです。

◎新型コロナウイルス感染症ワクチン追加接種の安心・安全、円滑な促進を求める意見書

ワクチンの追加接種が早く円滑にできるよう体制や予算の支援を行うことを求めるものです。

大分市消防団条例の一部が改正されます

大分市消防団員の数は、2005（平成17）年に旧佐賀関町・旧野津原町との合併以降、最も多かった2008（平成20）年4月の2,306名（充足率96.8％）から減少を続け、2022（令和4）年4月1日現在で2,110名（充足率87.9％）、平均年齢は2005（平成17）年の39.2歳から2022（令和4）年4月1日現在で46.4歳となっており、団員の減少、高齢化が進んでいます。

今後、発生が危惧される南海トラフ巨大地震をはじめとした大規模な自然災害に対する防災力の底上げは喫緊の課題であり、消防団の充実と強化が欠かせない状況となっています。その対策として消防団員の処遇改善を行います。

条例改正の概要

災害時の費用弁償

1回あたり 3,600円

災害時の出動報酬

活動4時間まで 4,000円

活動8時間まで 8,000円

以降4時間ごとに4,000円加算
出動したが活動がなかった場合は2,000円

訓練等の費用弁償

1回あたり 2,600円

訓練等の出動報酬（1回あたり）

活動2時間まで 2,600円

活動2時間超 3,500円

※報酬の支払いは年2回払い。

たかのっ走る



1月

5日 | 広報委員会打合せ
19日 | 萩野自治会役員との意見交換

9日 | 議会運営委員会
24日 | 議会運営委員会
子ども育成・行政改革推進特別委員会
広報委員会打合せ

2月

4日 | 憲法記念講演会
24日 | 議会運営委員会打合せ
28日 | 市議会防災運営会議、議会運営委員会

28日 | 市議会防災会議
市議会スポーツクラブ役員会
議員政策研究会全体会議・研修会
広報委員会

3月

7日 | 議会運営委員会
7～28日 | 令和4年第1回市議会定例会